

- 大阪市は、森林を保有していないことから、大消費地として木材利用の拡大や普及啓発活動をととして、森林整備の促進を間接的に支援してまいります。
- 令和3年度においては、保育園や小中学校など次世代を担う世代が木材に触れ合うことを目的に、木製品による保育園の備品の整備、小中学校の椅子や机の整備を実施しました。
- また、間伐材等を利用した木工細工体験教室を実施し、椅子などを製作して区役所内で活用する他、身近な自然での森林環境教育につながるイベントを開催しました。
- さらに、木材利用の普及啓発の一環として市立図書館において、関連図書を整備しました。

□ 事業内容

天王寺動物園ふれあい家畜舎の整備事業

- ・ 当該獣舎は動物たちが過ごす場所に来園者が入って間近で観察することによって、生命の尊さを知ることが出来る施設となっている。獣舎のデザインコンセプトを農村家屋としてイメージしており、建物の外壁や天井の梁部分に国産木材を使用した。

【事業費】263,194千円（うち譲与税7,799千円）

【実績】外壁合板（スギ） 88m²
梁、棟木等

□ 事業スキーム

一般競争入札

□ 工夫・留意した点

- ・ 来園者の目につきやすい建物正面となる南側のや外壁や隣接する公園からも見える東面の壁面へ国産木材を使用した。

□ 基礎データ

①令和3年度譲与額	236,228千円
②私有林人工林面積（※1）	0.00ha
③林野率（※2）	0.00%
④人口（※3）	2,752,412人
⑤林業就業者数（※4）	62人

※1、2：「2020年農林業センサス」より、※3：「R2年国勢調査」より
※4：「H27年国勢調査」より

